

事務事業評価表 平成24年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 交通環境の充実
 基本事業 安全で快適な道路づくり

事業名 **道路景観づくり推進事業**

[0260]

部名	建設部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	対象
課名	土木事務所	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>・市内の道路 ・違反広告物</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>道路の美観風致の維持、整然とした街並みとなるために違反広告物を放置しづらくなる。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>・北海道屋外広告物条例に違反するはり紙、はり札及び立看板を除却する。 ・広告主への除却指導(年数回) ・違反広告物の除却(年4回) ・石狩支庁への除却数の報告(年2回)</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	市内の国道 道道 市道実延長	km	874	874	877	877
対象指標2						
活動指標1	広告主への指導件数	件	26	25	17	20
活動指標2						
成果指標1	違反広告物の除却数	枚	1,244	1,348	1,823	1,500
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	1,343	1,374	1,373	1,372
正職員人件費 (B)		千円	4,149	4,030	4,013	4,047
総事業費 (A) + (B)		千円	5,492	5,404	5,386	5,419

費用内訳	
23年度	需用費 27千円、役務費 5千円、委託料 1,341千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	道路の美観風致を維持するとともに、公衆に対する危害の防止を目的とした。現在、道からの交付金を基に事業を実施している。
--------	--	-------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

北海道からの委任により、国道・道道・市道の違反広告物に対する撤去が義務付けられている。
違反広告物は、電柱や街路樹を目的外で占有する行為であることから、市が業務に携わる必要性は高い。
(屋外広告物法、北海道屋外広告物条例)

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

違反広告物を除却することにより、美観維持に貢献できる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

順調に除却が進んでいる。違反広告物の総数が減っている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

市が率先して除却することにより、市民への啓発を広げることで、除却の一部を一般市民の協力により成果の向上が可能となる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

原因者に除去を徹底させる。